

(1)調査期間 令和4(2022)年11月14日～令和4年(2022)年11月30日

(2)調査対象「児童支援事業所どんぐり」に従事する児童指導員及び保育士10名

(3)調査方法 従事者10名に調査票(事業者向け)を配布、無記名回収。

(4)回収状況 有効票(10票) 有効回収率(100%) 項目によっては未回答有り

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	70%	30%		
	②	職員の配置数は適切であるか	80%	20%		
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	70%	30%		
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	70%	30%		
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	80%	20%		
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	40%	20%	40%	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%			介護技術研修や応用行動分析の学習会、KJ法によるほめ方の研修、権利擁護研修を行った。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%			相談支援専門員や学校と連携を取り、アセスメントを十分に行ったうえで計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	60%	30%	10%	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	70%	30%		
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	80%	20%		
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100%			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%			毎回、支援前に連絡会(打ち合わせ)を行い、前日のケアをふまえた支援内容を検討することができる。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	60%	40%		業務日誌を活用し、振り返りを行っている。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%			個別に支援記録を日々とっており、中間まとめやモニタリングに活用できている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	60%	40%		ガイドラインを全員が理解しているか分からない。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	90%	10%		
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100%			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	40%	20%	30%	看護師の配置はしていないため、医療的ケア児の受け入れは行っていない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	80%	10%	10%	サポートブック「虹のかけはし」を活用している。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	100%			移行支援会議に出席し、放デイの取り組みを引継いでいる。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	20%	60%	20%	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	10%		90%	
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	10%	40%	50%	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%			保護者との面談の機会を適宜設け、個別に支援している。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	60%	40%		
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	90%	10%		
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%			
	保護者への説明責任等	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	10%	10%	80%
㉝		子どもや保護者からの苦情について、対応体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	90%	10%		

	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%			季刊でどんぐり通信を配布している。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	100%			
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%			
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	30%	20%	50%	コロナ禍で活動しにくい。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	90%	10%		
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%			
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%			
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100%			虐待防止委員会を設置しており、委員会にて「身体拘束に該当するか、支援なのか」等、適宜、必要な議論を重ねている。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	80%	20%		食物アレルギーについて、医師の指示に変更があればご家庭へ確認。支援者へ周知し、提供の際には品質表示の確認を行っている。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%			作成しており、毎月スタッフ会議で共有できている。

保護者向け 放課後等デイサービス評価表 集計結果

(1)調査期間 令和4(2022)年11月14日～令和4年(2022)年11月30日

(2)調査対象 児童支援事業所どんぐりをご利用中のご家庭 13世帯

(3)調査方法 保護者へ調査票(保護者向け)を手渡し配布、無記名で封入されたものを回収。

(4)回収状況 有効票(12票) 有効回収率(92%) 項目によっては未回答有り

			はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	100%			コロナ禍でも活動できるように利用者同士の距離にも気を配っていただきありがたい。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	92.3%	7.7%		手厚く支援していただいている。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%			
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	100%			卒業後の事を見通して、課題になってい来ることや、よりよく生活するためにつけておきたい力を考えて、具体的な計画を立てていただいている。
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	100%			コロナ禍で制限が多い中、子どもたちが満足できる活動を考えて下さっているように思う。

	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	15.3%	46%	30.7%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要望があれば行ってもよいかと思うが、特に希望はしないです。</li> <li>・感染予防が優先される中ですので、なくても仕方ないように思います。</li> </ul>
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%			子や家庭の状況、願いに応じた支援をしていただいている。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> <li>・気になる事や心配なことをその都度話しているので共通理解ができていると思う。そのため、より相談しやすい。</li> <li>・学校との支援会議を提案していただき、入学して早くに行うことができた。その後も宿題などへの取り組み方や理解、本人の課題や困難なことについても、都度伝えてもらえてありがたいです。</li> </ul>
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> <li>・家では目の前のことで精いっぱいになりがちだが、先のことを見通したアドバイスなどをいただき、参考になる。</li> <li>・その都度いつも親切に説明やアドバイスをいただき、本当に助かります。</li> </ul>
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7.7%	53.8%	30.7%	忙しい保護者が多いので、会はなくてもよい。スタッフさんを介して必要に応じた情報交換ができるとありがたい。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	76.9%	23.1%		<ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情が出ているのかわからない。出ていないと思う。</li> <li>・迎え場所の変更時、すぐに情報をくれたり、変更に対応してもらえてありがたかった。</li> </ul>
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%			子供が聞いて嫌な気持ちになる話は電話やメールで知らせていただいている。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	92.3%	7.7%		「どんぐり通信」楽しみにしています。通信でみんなの作品が見られてよかったです。保護者や利用者本人が写真掲載OKなら活動の様子も載せていただけたらと思います。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	100%			
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	92.3%	7.7%		感染症対応に関しては、世の中の動きによって変わってくると思う。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	100%			事前指導からしっかり行っていただき、回数も重ねているので、避難の仕方が身についたように思う。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> <li>・どんぐりのスタッフさん、お友達が大好き。通所を楽しみにし、毎回機嫌よく帰ってきます。いい時間を過ごせているようでうれしいです。</li> <li>・学校よりも楽しみにしている様子です。</li> </ul>
	⑱	事業所の支援に満足しているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> <li>・家ではすぐ断念してしまう支援でも、どんぐりでは工夫して継続的に行っていただいている。おかげで出来ることがぐんと増えた。</li> <li>・辛い時、困っている時などいつも寄り添っていただき、本当にありがたく思っています。</li> </ul>

以上